

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	増補新版「現代の国語」 (数件出版)						
副教材等	新常用漢字必携パーフェクトクリア三訂版 (尚文出版) つなげる現代文 (数研出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・幅広い分野の評論文や実用的な文章を、多読し、多角的、客観的な視点を手に入れてください。
- ・意味や使い方のわからない言葉は辞書で調べ、語彙力や表現力を磨きましょう。
- ・授業では「話す・聞く・書く」というアウトプットの機会を設定します。
- ・みなが安心して発表できるよう、他者の意見をきちんと聴く「傾聴」する力を養ってください。
- ・漢字の小テスト、評論のキーワードの小テストを定期的に行いますので、しっかり勉強してください。

2 学習の到達目標

【知識及び技能】

- ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

- ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

- ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	<ul style="list-style-type: none"> 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 文章中の抽象的な表現について説明し、自分の考えをまとめる。 	a: 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c: 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	[教材] ささやかな日常				
	<ul style="list-style-type: none"> 日本と西洋の「水」に対するとらえ方の違いを整理する。 「水」の他に、日本と西洋とで感じ方や考え方の違いを感じさせるものをあげ、その違いをまとめる。 	a: 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c: 筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	[教材] 水の東西				
	<ul style="list-style-type: none"> 《政治的思考》と比較しながら読み、共通している点、異なっている点を考える。 「ものを決める時はコミュニケーションを取らない方がいいという考え」に対して《政治的思考》の筆者の立場から反論する。 	a: 自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 b[話/聞]: 自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c: 異なる種類の文章を積極的に読み比べて、それぞれの筆者の立場を理解したうえで、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	[教材] 未来をはじめ				
	<ul style="list-style-type: none"> 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 世界中に「わらしべ長者」に似た話があるのは、経済学的な普遍性があるからだという筆者の主張を踏まえて自分の考えをまとめ、意見交換をする。 	a: 文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c: 自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	[教材] 「わらしべ長者」の経済				
<ul style="list-style-type: none"> 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 文章中の抽象的な表現について説明する。 コミュニケーションとマニピュレーションがずれる例を考え、話し合う。 	a: 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[話/聞]: 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c: 筆者の意見や参考資料をもとに実社会の問題について積極的に考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート	
[教材] 会話という現象					

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	<ul style="list-style-type: none"> 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 文章中の抽象的な表現について説明する。 本文で述べられている、「見える」「聴こえる」「わかる」を前提としてその能力を拡張した機械について具体例をあげる。 [教材]白紙	a: 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c: 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 文章中の抽象的な表現について説明する。 本文の批評文としての構成を捉え、『羅生門』についての筆者の考え、立場を理解する [教材]『羅生門』の最後の一文	a: 文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]: 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c: ・作品について自分の考えを持ち、文章の構成に注意しながら積極的に批評文を書こうとしている。 ・複数の文章を積極的に読み比べて考えたことを学習課題に沿ってわかりやすく説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 文章中の抽象的な表現について説明する。 日本語と英語の単語を比較し、認識される対象にどのような違いがあるかを調べる。 [教材]ものとことば	a: 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[話/聞]: 自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c: テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、課題に沿って考えたことを説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 「命が自分のものであるという考え」と、「命は自分だけのものではない」という考えについて、それぞれの根拠となる内容をまとめる。 「命は誰のものなのか」という問いに対する自分の考えを書く。 [教材]命は誰のものなのか	a: 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[書]: 目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c: 筆者の意見を参考にしながら、積極的に根拠や具体例を用いて論理を構成し、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
<ul style="list-style-type: none"> 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 文章中の抽象的な表現について説明する。 筆者の主張を、本文全体を踏まえて具体的に説明する。 [教材]未来世代への脅威	a: 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c: 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート	

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
三学期	<p>・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。</p> <p>・テーマを選び、「……一方、……」という形式で、問題点を提示しながら自分の考えを書く。</p> <p>[教材]感情暴走社会の由来</p>	<p>a:文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。</p> <p>b[書]:読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。</p> <p>c:・筆者が考える問題点を積極的に理解し、学習課題に沿って条件に即した形式で説明しようとしている。</p> <p>・課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、筆者の文章を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。</p>	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	<p>・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。</p> <p>・本文の内容について、「私は筆者の考えに賛成(反対)である。なぜなら……からである。」という形式で、自分の考えを書く。</p> <p>[教材]科学と非科学</p>	<p>a:主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>b[書]:自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。</p> <p>c:粘り強く筆者の意見を理解し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。</p>	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	<p>・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。</p> <p>・文章中の抽象的な表現について説明する。</p> <p>・筆者の主張を、本文全体を踏まえて具体的に説明する。</p> <p>・グラフ資料と本文を関連づけて考察し、自分の考えをまとめめる。</p> <p>[教材]ポスト・プライバシー</p>	<p>a:・推論の仕方を理解し使っている。・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。</p> <p>b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。</p> <p>c:筆者の考えを参考にしながら実社会の状況や問題点を粘り強く考察し、学習課題に沿って説明しようとしている。</p>	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと …… 25時間
- ・書くこと …… 30時間
- ・読むこと …… 15時間